

令和5年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(国土交通省5-⑦)

施策目標		7 良好で緑豊かな都市空間の形成、歴史的風土の再生等を推進する						担当部局名	都市局			作成責任者名	公園緑地・景観課 (課長 伊藤 康行)			
施策目標の概要及び達成すべき目標		都市における緑とオープンスペースの確保を図るため、道路・河川等との事業間連携、官民協働により、効率的・効果的に都市公園の整備、緑地保全等を推進する。						施策目標の評価結果	④	政策体系上の位置付け	2 良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現		政策評価実施予定時期	令和5年8月		
業績指標		初期値	実績値					評価結果	目標値	目標年度	業績指標の選定理由、目標値(水準・目標年度)の設定の根拠等					
		目標値 設定年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度									
17 1人当たり都市公園等面積		10.6㎡/人	平成30年度	10.6㎡/人	10.7㎡/人	10.7㎡/人	10.8㎡/人	集計中	B	11.4㎡/人	令和7年度	水と緑豊かで良好な都市環境の形成を図るため、第二次新・生物多様性国家戦略(平成14年3月27日)において、長期的に住民一人当たりの都市公園等面積を20㎡とすることを目標とされているところであり、都市公園、特別緑地保全地区等の現況値のトレンドを踏まえ目標値を設定。				
18 都市域における水と緑の公的空間(制度等により持続性が担保されている自然的環境)確保量*		13.6㎡/人	平成30年度	13.6㎡/人	13.9㎡/人	13.9㎡/人	14.0㎡/人	集計中	B	15.2㎡/人	令和7年度	都市域における水と緑の公的空間については、最大限割合を伸ばしていく必要があるが、達成可能性等を勘案して、令和7年度末までには「15.2㎡/人」が達成されることを目標としている。なお第5次社会資本整備重点計画(令和3年5月28日閣議決定)においても同数値を重点指標(KPI)として記載している。				
達成手段(開始年度)		予算額計(執行額)				R5年度 当初 予算額 (百万円)	達成手段の概要				関連する 業績指標 番号	達成手段の目標(R5年度) (上段:アウトプット、下段:アウトカム)				
		R5年度 行政事業レビュー 事業番号	R2年度 (百万円)	R3年度 (百万円)	R4年度 (百万円)											
(1) 国営公園等事業 (昭和47年度)		2023国交省 22005800					行政事業レビューシート参照				17、18、92⑦	-				
(2) 明日香村歴史的風土創造的 活用事業交付金 (平成12年度)		2023国交省 22005900					行政事業レビューシート参照				18	-				
(3) 国営追悼・祈念施設整備事業 (平成27年度)		2023復興 22011400					行政事業レビューシート参照				-	行政事業レビューシート参照				
(4) 社会課題対応型都市公園機能 能向上促進事業 (令和4年度)		2023国交省 22006000					行政事業レビューシート参照				18	-				
施策の予算額・執行額			32,408 (22,058)	35,606 (26,907)	34,371	22,500	施策に関係する内閣の重要政策 (施策方針演説等のうち主なもの)		【閣決(重点)】業績指標18 社会資本整備重点計画(令和3年5月28日)							
備考																